



# サクラ・はうす

No.167 2019年8月26日

スイカ割大会  
畑で育てた大小スイカ9個：  
誠一先生に感謝です



夏のきくまの森は、樹齢100年を超える樺の大木が3本、金木犀、花桃、木蓮、柿の木など緑がいっぱいです。涼しい木陰の下で、あそんだり、スイカ割したり。そして何よりも蝉取りで大興奮の子どもたちです。とって観察したら逃がしてあげる約束をしています。蝉の穴、抜け殻、そしてにぎやかな鳴き声の沢山の蝉、その中にも違う種類の蝉がいることも発見。はじめ怖がっていた1年生も、ほら持てるようになって。自然がすぐそば、サクラはうすの庭になっていることに感謝です。

## 猛暑の夏休み・エアコン5台、扇風機9台を朝からフル活動・外出は保冷剤を首に巻いて・

ことのほか暑かった夏休みもあと4日となりました。サクラはうすの夏休み日課もほぼ変更なく、無事終わろうとしています。毎日のお弁当作り、そしてご準備など、ありがとうございました。真っ黒に日焼けした子ども達、どの学年も心と体の成長を感じます。前半のプールはなんと10回も。7回ほど私も入りましたが、はじめ顔もつけられなかった子がメキメキと上達していく姿に、付き添って、よかったなと思いました。そして上級生がグループの子を遊んであげるプールの時間は、どの子も楽しそう、3、4年のリーダーシップが光りました。後半のプログラムは、地域の方、団体の方、多くの講師の先生で貴重な体験ができました。盆踊り練習や、卓球教室、夏祭り等でご褒美も、相模小の校庭も貸していただきました。今年も皆さんに応援していただいた夏休みでした。1・2年の夏休み日記、目を通していただき、おうちの方からお子様一言書いてあげてください